



平成 20 年 5 月 30 日

各 位

上 場 会 社 名 ニッシン債権回収株式会社  
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 合 田 益 己  
 兼 執 行 役 員  
 (東証マザーズ コード番号: 8426)  
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 山 口 達 也  
 兼 執 行 役 員 経 営 管 理 部 長  
 電 話 番 号 ( 東 京 ) 0 3 - 5 3 2 6 - 3 9 7 1

(訂正)「平成 20 年 3 月期決算短信」の一部訂正について

平成 20 年 5 月 13 日に発表いたしました「平成 20 年 3 月期決算短信」の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

なお、訂正箇所は \_\_\_\_\_ 線で表示しております。

記

[1 ページ]

1. 20 年 3 月期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(訂正前)

	1 株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
20 年 3 月期	1,157	94	1,156	74	14.1	5.7	17.5
19 年 3 月期	2,509	80	2,493	83	35.6	10.0	19.1

(訂正後)

	1 株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
20 年 3 月期	1,157	94	1,156	74	<u>14.4</u>	5.7	17.5
19 年 3 月期	2,509	80	2,493	83	35.6	10.0	19.1

[22 ページ]

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	比較増減
区分	注記 番号	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
省略				
買取不動産の買取による支出	※2	△20,375	△3,788	16,586
買取不動産の売却による収入		8,529	3,564	△4,965
買取債権の買取による支出		△19,578	△12,334	7,246
買取債権の回収による収入	※2	12,844	12,904	58
営業活動によるキャッシュ・フロー		△14,711	△144	14,566

(訂正後)

		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	比較増減
区分	注記 番号	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
省略				
買取不動産の買取による支出	※2	△20,375	<u>△3,785</u>	<u>16,589</u>
買取不動産の売却による収入		8,529	3,564	△4,965
買取債権の買取による支出		△19,578	△12,334	7,246
買取債権の回収による収入	※2	12,844	12,904	58
営業活動によるキャッシュ・フロー		△14,711	△144	14,566

## (税効果会計関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)	
1 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別の内訳		1 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別の内訳	
繰延税金資産		繰延税金資産	
未払事業税損金不算入額	92百万円	未払事業税損金不算入額	116百万円
貸倒引当金繰入限度超過額	700百万円	貸倒引当金繰入限度超過額	936百万円
貸倒損失自己否認額	12百万円	貸倒損失自己否認額	7百万円
債権回収費用自己否認額	31百万円	債権回収費用自己否認額	6百万円
未実現利益に係る一時差異	24百万円	未実現利益に係る一時差異	24百万円
株式報酬費用否認額	46百万円	株式報酬費用否認額	41百万円
投資有価証券評価損否認額	18百万円	買取不動産評価損否認額	555百万円
回収債権に係る一時差異	23百万円	投資有価証券評価損否認	68百万円
その他	7百万円	その他	15百万円
繰延税金資産合計	958百万円	評価性引当金	△72百万円
繰延税金負債	— 百万円	繰延税金資産合計	1,699百万円
繰延税金資産純額	958百万円	繰延税金負債	18百万円
		繰延税金資産純額	1,680百万円

(訂正後)

前連結会計年度 (平成19年3月31日)		当連結会計年度 (平成20年3月31日)	
1 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別の内訳		1 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別の内訳	
繰延税金資産		繰延税金資産	
未払事業税損金不算入額	92百万円	未払事業税損金不算入額	147百万円
貸倒引当金繰入限度超過額	700百万円	貸倒引当金繰入限度超過額	936百万円
貸倒損失自己否認額	12百万円	貸倒損失自己否認額	7百万円
債権回収費用自己否認額	31百万円	債権回収費用自己否認額	6百万円
未実現利益に係る一時差異	24百万円	未実現利益に係る一時差異	24百万円
株式報酬費用否認額	46百万円	株式報酬費用否認額	41百万円
投資有価証券評価損否認額	18百万円	買取不動産評価損否認額	504百万円
回収債権に係る一時差異	23百万円	投資有価証券評価損否認	68百万円
その他	7百万円	その他	16百万円
繰延税金資産合計	958百万円	評価性引当金	△72百万円
繰延税金負債	— 百万円	繰延税金資産合計	1,679百万円
繰延税金資産純額	958百万円	繰延税金負債	
		未収事業税	31百万円
		その他	18百万円
		繰延税金負債合計	49百万円
		繰延税金資産純額	1,630百万円

以 上